

TOPICS 2 秋田県へ要望書を提出!

10月25日(火)、本会の高橋専務理事と秋田県官公需受注対策協議会大門一平副会長が秋田県庁総務部を訪れ、佐々木総務部長に要望書を手渡しました。

また、10月31日(月)には、本会塩田会長と秋田県官公需受注対策協議会加藤憲成会長が秋田県庁建設交通部及び出納局を訪れ、富田建設交通部長及び斉藤出納局長にそれぞれ要望書を手渡すとともに、早期の実現に向けて積極的に取り組んで頂くよう要望しました。

要望書の概要は次のとおりです。



【要望内容を説明する高橋専務理事(右中央)】

1 高速道路ネットワークの早期整備並びに秋田港の整備促進

- (1)日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道未開通区間の早期事業化及び早期着工
- (2)間隔の離れているインターチェンジ間に新たなインターチェンジを設置するなど、高速道路と一般道路との連携強化
- (3)環日本海地域の国際物流拠点として、「日本海側拠点港」への選定と整備促進

2 県内企業を育成し地元雇用を促進するための地元中小企業者への優先発注

- (1)入札の参加資格については、秋田県内に本社を置いていることを要件とすること
- (2)国の基準を満たした「官公需適格組合」の積極的な活用
- (3)中小企業者の受注機会の増大のための措置を講じることについての、市町村への周知徹底

3 適正価格による発注及び分離・分割発注の推進

- (1)県が発注する工事について、「最低制限価格制度」の導入、或いは低入札価格調査制度の更なる厳格な運用による、ダンピング防止対策の強化
- (2)資材の需要動向や実勢価格をタイムリーに反映させた適正な積算価格による発注
- (3)地域経済を支える地元の中小企業者の更なる受注機会増大のための分離・分割発注の推進

4 印刷物の発注について

- (1)「最低制限価格制度」の導入
- (2)県内業者の選定と分離発注

TOPICS 3 全国中小企業団体中央会創立55周年 記念式典を開催

10月27日(木)、全国中小企業団体中央会(鶴田欣也会長)の創立55周年記念式典が、東京都の「ANA インターコンチネンタルホテル東京」で開催され、創立55周年を祝うとともに中央会が果たす役割と今後の発展を確認しました。

また、記念式典で行われた表彰式では、本会関係から次の3名の方が表彰されました。

受賞おめでとうございます

【役員関係】

【中央会専従者】

中小企業庁長官表彰

柳田 聰 氏

(秋田県主食集荷商業協同組合理事長)
(本会副会長)

経済産業大臣表彰

高橋 公悦

(本会事務局長)

中小企業庁長官表彰

佐藤 郁夫

(本会商業振興課課長)